

令和5年10月末のうそ電話詐欺被害状況



1 認知件数及び被害金額

認知件数は、91件(前年同期比+52件)、被害額は、2億9,825万7,800円(前年同期比+2億4,394万3,855円)です。

う そ 電 話 詐 欺		令和5年10月末(暫定値)		前 年 同 期 比		令和4年中(確定値)	
		件数	被害金額	件数	被害金額	件数	被害金額
	オレオレ詐欺	1件	17,300,000円	+1件	+17,300,000円	2件	8,200,000円
	預貯金詐欺	1件	500,000円	+1件	+500,000円	0件	0円
	架空料金請求詐欺	64件	94,785,746円	+47件	+56,065,336円	31件	53,133,010円
	還付金詐欺	6件	3,414,854円	-9件	-5,582,207円	18件	10,729,317円
	融資保証金詐欺	4件	1,900,976円	+2件	+49,502円	2件	1,851,474円
	金融商品詐欺	9件	166,083,804円	+9件	+166,083,804円	0件	0円
	ギャンブル詐欺	0件	0円	±0件	±0円	0件	0円
	交際あっせん詐欺	0件	0円	±0件	±0円	0件	0円
	その他の特殊詐欺	6件	14,272,420円	+6件	+14,272,420円	0件	0円
	キャッシュカード詐欺盗	0件	0円	-5件	-4,745,000円	5件	4,745,000円
	合 計	91件	298,257,800円	+52件	+243,943,855円	58件	78,658,801円

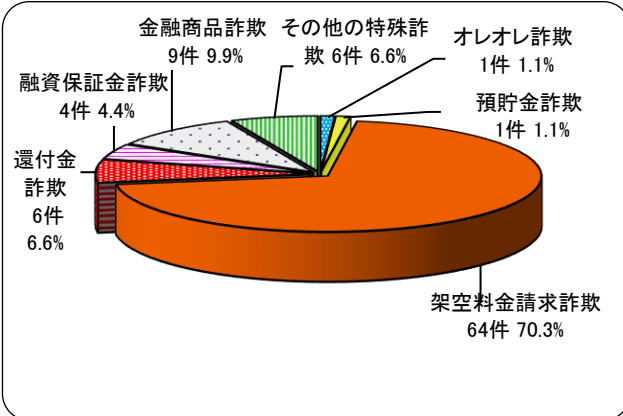
※ 認知件数には、未遂(実害なし)が1件含まれます。架空料金請求詐欺のうち1件は法人被害です。

※ 『キャッシュカード詐欺盗』とは、犯人が電話でだまされた被害者の隙を見て、キャッシュカードを別のカードにすり替える手口で罪名は窃盗であるが、キャッシュカードを手渡すうそ電話詐欺と同視し得るため、実質的な被害とみなし計上しています。

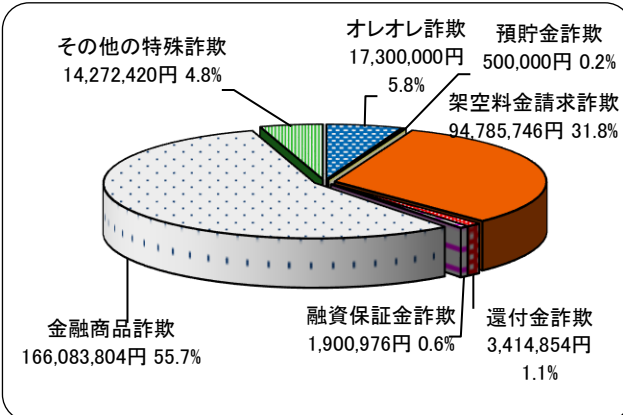
うそ電話詐欺に遭わないための固定電話対策

県警あんしんメールでも、うそ電話詐欺に関する情報を発信していますので登録をお願いします。(空メールを送信)

【手口別認知件数状況】



【手口別被害金額状況】



※ 割合(%)については、小数点以下第2位を四捨五入しています。

◆ 10月の被害(12件) ◆

- ★**架空料金請求詐欺**
 - ・携帯電話へショートメッセージや電話で**有料サイトやアプリの未納料金があり、支払わなければ裁判になる**などと言われ、電子マネーカードの購入や振込をさせられる被害に遭った。(3件)
 - ・法律事務所を名乗る者から**被害金が返金されると電話があり、手続きのために必要な裁判所への供託金として暗号資産を購入し送信するようSNSで指示され被害に遭った。**
 - ・パソコンへのメッセージのURLをクリックして表示された**アダルトサイトの退会先に連絡したら退会費用を要求され**、コンビニでのバーコード決済をさせられる被害に遭った。
 - ・携帯電話に**賞金がもらえる**とメッセージが届き、受け取るために必要な代金として電子マネーカードを複数回購入させられる被害に遭った。
 - ・**副業サイトにアクセスしてSNSでやりとりするようになり登録料や講師料が必要**などと振込をさせられる被害に遭った。
- ★**還付金詐欺**
 - ・自宅の電話に市役所や金融機関を名乗る者から電話があり、**医療費の還付金の受取のため**ということで**ATMに誘導され、電話での指示どおり操作を行い振込をさせられる被害に遭った。**(2件)
- ★**金融商品詐欺**
 - ・**投資サイトにアクセスしたり、LINEグループに招待されてやりとりするようになった**相手を選び、相手の指示どおり複数回、暗号資産を購入して送信したり、指定口座に振込を行うなどの被害に遭った。(2件)
- ★**その他の特殊詐欺**
 - ・**副業サイトに関する投稿にアクセスしてSNSでやりとりするようになり、指定口座への振込金額に応じて利益が出ると言われ、複数回振込をさせられる被害に遭った。**

2 年代別・男女別被害状況

※ 架空料金請求詐欺のうち1件は法人被害のため、「年代別・男女別」の件数には含まれておりません。

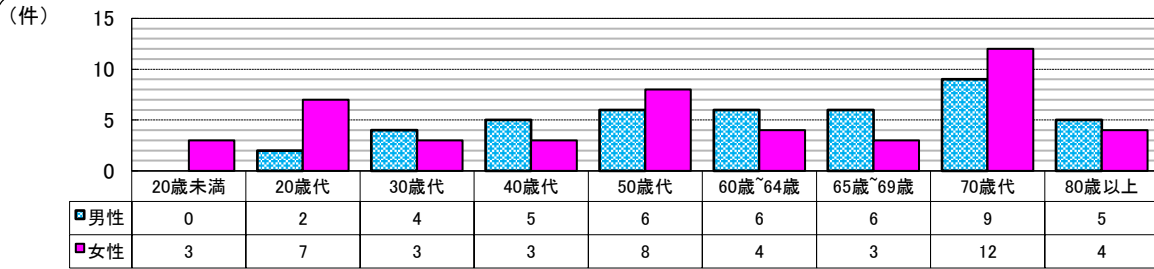
※ 還付金詐欺については法人被害ですが、「年代別・男女別」については、振込みを行った行為者を計上しています。

年代	性別	件数	割合	金額	割合
65歳未満	男性	23件	25.6%	71,029,676円	23.8%
	女性	28件	31.1%	123,190,604円	41.3%
	小計	51件	56.7%	194,220,280円	65.2%
65歳以上	男性	20件	22.2%	55,131,000円	18.5%
	女性	19件	21.1%	48,586,520円	16.3%
	小計	39件	43.3%	103,717,520円	34.8%
合計		90件	100%	297,937,800円	100%
男女別(内訳)	男性	43件	47.8%	126,160,676円	42.3%
	女性	47件	52.2%	171,777,124円	57.7%

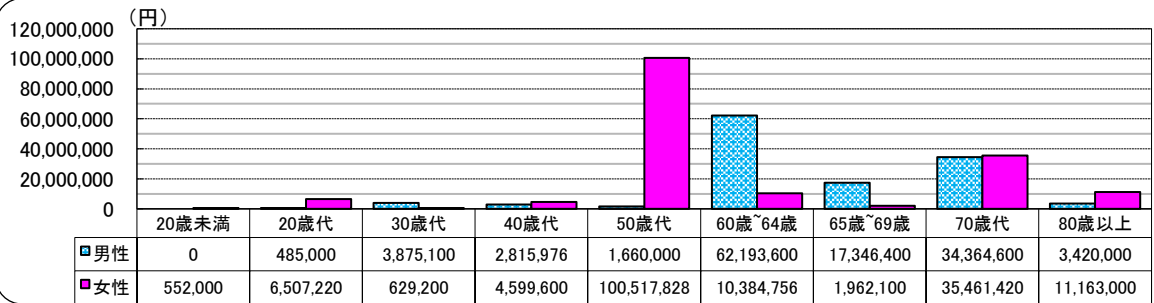
「+」で始まる国際電話番号による電話詐欺が急増(特に「+」で始まるアメリカ、カナダの番号利用の犯行が急増)しています。
(例+1312345678)
心当たりのない電話番号が表示されたら電話に出ない。かけなおさないようにしましょう。

【年代別・男女別認知件数】

固定電話で海外との電話が不要な場合は、国際電話不取扱受付センターに申し込めば無償で休止できます。(お申し込み・お問い合わせ先 電話 0120-210-364)



【年代別・男女別被害金額】



3 送金方法等

送金方法等	件数	被害金額	割合
振込型(窓口・ATM・ネットバンク等)	48件	198,197,300円	66.5%
送付型(宅配便・レターパック等)	8件	24,315,000円	8.2%
現金手渡し型	1件	2,000,000円	0.7%
キャッシュカード手渡し型	2件	15,800,000円	5.3%
電子マネー型	44件	27,137,500円	9.1%
収納代行型(コンビニ決済など)	1件	42,000円	0.01%
その他	2件	30,766,000円	10.3%
キャッシュカード窃取型	0件	0円	0.0%
合計	106件	298,257,800円	100%

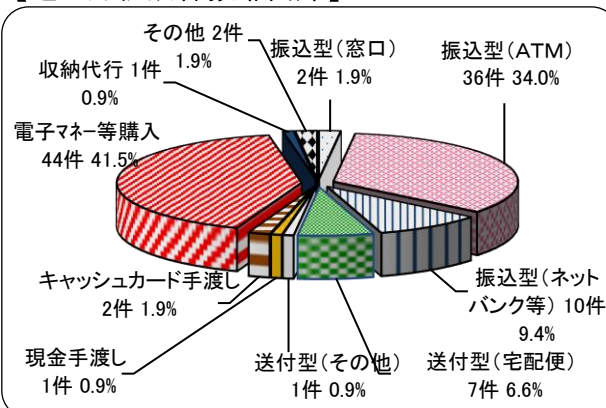
料金の支払方法として、コンビニ等で「電子マネーカード」を購入して番号を伝えるよう指示されたら詐欺を疑いましょう。宅配便で、現金を送らせるのも詐欺です！高額な振込被害が出ています。お金に関係することには、慎重に対応し、相談しましょう。

※ 一人の被害者が、2種類以上の送金方法等を利用した場合は、それぞれの送金方法を計上しています。

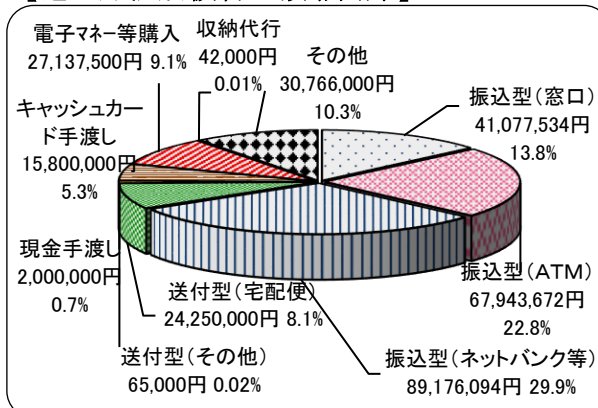
※ 未遂(実害なし)については、送金等がないことから送金方法に計上していません。

※ 収納代行型とは、通信販売等の代金の支払いについて、利用者が本来支払うべき相手に直接支払うのではなく、収納代行会社が決済手続きを代行する仕組みを悪用したものをいいます。

【送金方法別件数(詳細)】



【送金方法別被害金額(詳細)】



※ 各表及びグラフの割合(%)については、小数点以下第2位を四捨五入しています。